

協定留学近況報告書

記 入 日	2019年 11月 4日
留 学 先 大 学	シェフィールド大学
留 学 先 での 所 属 学 部 等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語):経営学部, (現地言語での名称):Sheffield University Management School <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留 学 期 間	2019年9月－2020年6月
明 治 大 学 での 所 属	経営学部経営学科_____専攻 / _____研究科_____専攻
学 年 (出 発 時 本 学 での 学 年)	学部2年生 / 研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

早めに IELTS を受験し、スコアをとっておいた方が良い。(スピーキングなどは慣れない試験かもしれないので目標点数を取るまで何度か受けることもあるので早め早めに。)

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ)

ビザの種類: TIER 4 (GENERAL(S)) STUDENT	申請先:
ビザ取得所要日数: 4 週間 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用: ビザ費用5万程 + IHS 費用 5 万程 (Immigration Health Surcharge)

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

IELTS スコア証明書、パスポート、CAS、ビザ application のフォームのコピー、チェックリストのコピー

具体的な申し込み手順を教えてください。

イギリス政府のウェブページである GOV.UK で必要事項を記入・添付後(ビザ費用・IHS 費用の支払いも含め)、ビザセンターのウェブサイトにて申請の予約、その日程にビザセンターに行く

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

特になし

ビザ取得に関して困った点・注意点

国際教育事務室にビザ取得方法などに関して質問しにいったところ、あまり情報を得ることができず、確実な情報を得るために自分で調べるのは大変時間がかかったため、ビザ取得に関して大学側が責任を取れないスタンスだとしても、過去のデータとして先輩方がどのように手続きを行ったかなどの情報を知ることができていたらもっとスムーズに進めることができていたように思う。

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)

クレジットカードやデビットカード、そして現金をどのように使うのか資金計画を立て、カードがないなら新しく作っておく。

予防接種に関して調べておき、事前に受けておく。

携帯電話は SIM フリーのものだったため現地で SIM カードのみを購入したが、SIM カードを日本でネットで購入することも可能だと思う。

Ⅲ. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	日本航空				
航空券手配方法	日本航空のウェブサイト				
大学最寄空港名	マンチェスター空港	現地到着時刻	06:25		
シェフィールドへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	(ロンドンから)3時間ほど				

空港からシェフィールドへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等

列車での移動、駅の窓口かウェブサイトでチケットを購入

大学到着日 9月15日

2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか?	<input type="checkbox"/> はい	<input checked="" type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方: 9月21日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮	<input type="checkbox"/> アパート	<input type="checkbox"/> その他()
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋	<input type="checkbox"/> 二人部屋	<input type="checkbox"/> その他()
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生	<input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生	<input type="checkbox"/> その他()
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input type="checkbox"/> 自分で探した	<input type="checkbox"/> その他()
住居の申込み手順	大学から寮に関するメールが届いたため、それに沿って Web ページでの申請		

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?

寮申請は通常6月ごろから始まる(人気の寮はすぐにいっぱいになる)はずなのに、交換留学生特有かわからないが、申請できるようになるまでが遅かった。また、申請してからも、決定のメールが届くまでが遅かった。

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった	<input type="checkbox"/> なかった
日程	9/16-9/20(オリエンテーションウィーク)、9/23-9/27(イントロウィーク)	
参加必須ですか?	<input type="checkbox"/> 必須	<input checked="" type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は?	<input checked="" type="checkbox"/> 無料	<input type="checkbox"/> 有料(金額:)
内容と様子は?	大学紹介、アイスブレイクアクティビティなど	
留学生用特別ガイダンス	<input checked="" type="checkbox"/> あった	<input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	9月30日から	

Ⅳ. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか?いつ、どこで、方法は?日数、料金は?トラブルは?

ビザとは別に滞在許可証として BRP を受け取らなければならない。受け取り方法が現地の郵便局か大学かはビザ申請時に選択できるが、大学で受け取るのが一般的。シェフィールド大学は留学生が多く、大変混み合った。受け取り期限を過ぎると不法滞在になるので注意。

2. その他現地でした手続きは?(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は?トラブルは?

BRP 受け取り・各種手続き後、健康診断、予防接種に関してのフォームに記入が求められ、必要な場合のみすることになっていた。

3. 現地で銀行口座を開きましたか?手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは?

事前に銀行にて口座開設のためのアポイントを取り、後日開設。大学からのバンクレターなど各種資料が必要。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか?手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは?

携帯電話が SIM フリーのものだったので、SIM カードのみ購入し使用。

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に

オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()

到着後に(9月25日頃)

オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他(イントロウィークにて履修確定・変更の時間が設けられていた)

登録時に留学生として優先されることは

あった

なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

履修に関しては三年間勉強する正規の学生の方が交換留学生よりも優先されていたように思う。

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

できたが、授業の時間割がかぶるタイムテーブルクラッシュが発生することがあるので、履修を決める前に時間帯がかぶるものが発生しないように組んだ方が良い。

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00							
9:00							
10:00							
11:00				Understanding China (Seminar)			
12:00							
13:00	Business Intelligence (Seminar)	Understanding China (Lecture)		Enterprise and Entrepreneurship (Lecture)			
14:00	Business Intelligence (Lecture)			Enterprise and Entrepreneurship (Lecture)			
15:00	Business Intelligence (Lecture)			Enterprise and Entrepreneurship (Seminar)			
16:00							
17:00			Japan Society				
18:00			Japan Society				
19:00			Japan Society				
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
24:00							

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

秋学期の科目として、Business Intelligence, Enterprise and Entrepreneurship,そしてUnderstanding Chinaの三科目を履修していますが、これらの三科目は、教授が大教室で授業を行うLectureの他に、グループディスカッションやグループプロジェクトなど、少人数のグループワークがメインとなるSeminar(またはTutorial)という授業も加えてそれぞれ出席しなければなりません。Lectureではパワーポイントや授業のSummaryを見返しながら復習をすることができますが、Seminarではグループワークが主となるため、積極的な発言や英語でのコミュニケーションが必要となります。そのため、今まで日本で学んできた文字上の英語力(リーディングやライティング)というよりは、実践的な英語(リスニングやスピーキング)が求められ、少し難しく感じています。Understanding Chinaでは、毎週二冊ほどのリーディング(一冊につき30ページほど)が課され、その内容をベースとしたディスカッションをSeminarで行うため、毎週図書館にこもってそれらの文献を一生懸命読んでいます。英語圏の学生にとってこの量はそれほど多くないように思われますが、自分は英語が母国語ではないので、スラスラと同じ量をこなすのは少し困難なので、辞書を片手に持ちながら大量のアカデミックな単語に苦戦しています。

ジャパンソサイエティという、日本人はもちろん、日本のカルチャーに興味を持ち、日本語や東アジア学を専攻している現地の学生が集まっている、日本同好会のようなソサイエティに参加しています。そこでは、英語で会話がメインとなりますが、時には、language exchangeのように、日本語を教えたり、逆に英語の表現の使い方を教わったりと、非常に有意義な時間を過ごせています。日本に興味を持つ現地の学生が沢山いるのはとても嬉しく感じますし、沢山のそういった学生と仲良くなることができました。毎週末は欠かさず、フラットメイトと一緒に一週間分の買い物をしにスーパーマーケットに出かけます。フラットメイトとのコミュニケーションにもなるし、自炊する食材を前もってイメージしながら取揃えることで、計画的に考えることができます。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

留学前は、IELTSスコアやGPAなど必要とされている資格を、余裕持って計画的にとっておいた方が絶対に良いです。交換留学の申請も、ビザの申請も何事も事前に念入りに調べておき、余裕を持って行動しましょう。留学前に現地の語学学校に通うなど、事前に実践的な英語力を上げておくと、こちらに来てからの英語での学習や会話での実力差などのギャップに対応しやすくなると思います。留学で困難にぶつかることもザラじゃないですが、絶対にこの一年は貴重な経験となり、今後のキャリアにおける大きなベース、踏み台になると思います。学生のうちに経験したのとしてないのでは大きく変わってくると思います。皆さんがこのチャンスを掴めるのを応援しています！